

# 2017年3月期 決算説明会

2017年4月28日  
株式会社トプコン  
代表取締役社長 平野 聡



## 2017年3月期 決算説明会

**I** 2017年3月期決算報告

**II** 2018年3月期通期計画

**III** 参考資料

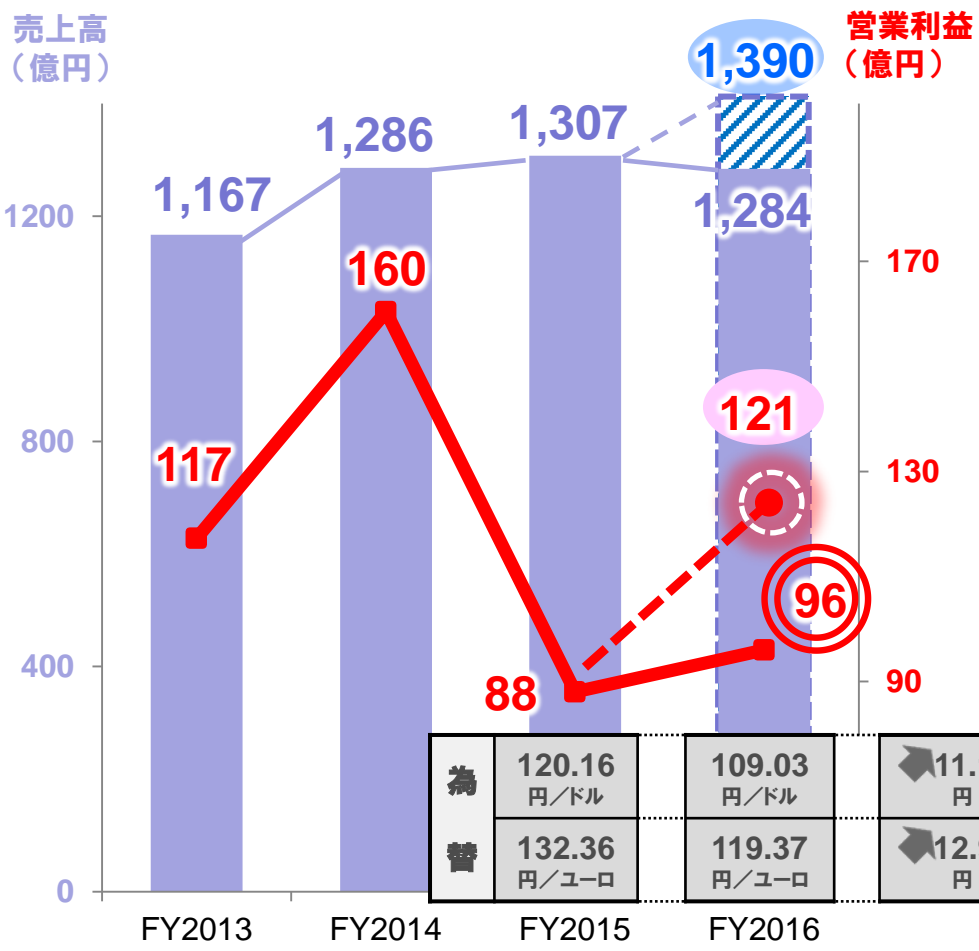


# I. 2017年3月期決算報告

## I-1. 2017年3月期決算報告

## I-2. 事業別状況

# FY2016の結果 <業績はV字回復基調>



為替	120.16 円/ドル	109.03 円/ドル	▲11.13 円
	132.36 円/ユーロ	119.37 円/ユーロ	▲12.99 円

円高

- 円高市況下実質的に増収・大幅増益
- 公表値95億円達成  
POC: 営業利益 前年度比235%  
ICT自動化施工伸長
- 営業CF182億円

POC=ポジショニング・カンパニー

# FY2016 実績 <前年度比増益>

[連結]	FY2015	FY2016					(単位:百万円)
	実績	実績	前年度比	FY15為替レート換算			2017年 1月31日 公表値
				換算値	前年度比	前年度比%	
売上高	130,735	128,387	△2,348	139,047	8,312	106%	125,000
売上総利益 (売上総利益率)	65,642 (50.2%)	65,547 (51.1%)	△95				
販管費	56,839	55,996	△843				
営業利益 (営業利益率)	8,803 (6.7%)	9,551 (7.4%)	748	12,061 (8.7%)	3,258	137%	9,500 (7.6%)
営業外損益	△1,437	△1,929	△492	△1,771	△334		
経常利益	7,366	7,622	256	10,290	2,924	140%	7,500
特別損益	△58	28	86				
税引前利益	7,307	7,651	344				
純利益	4,197	4,395	198	6,333	2,136	151%	4,200
ROE	6.9%	7.4%					
ROIC	5.4%	5.5%					
年間配当	24円	16円					16円
為替 換算レート (期中平均)	USD	120.16円	109.03円	△11.13円	120.16円		107.21円
	EUR	132.36円	119.37円	△12.99円	132.36円		118.18円

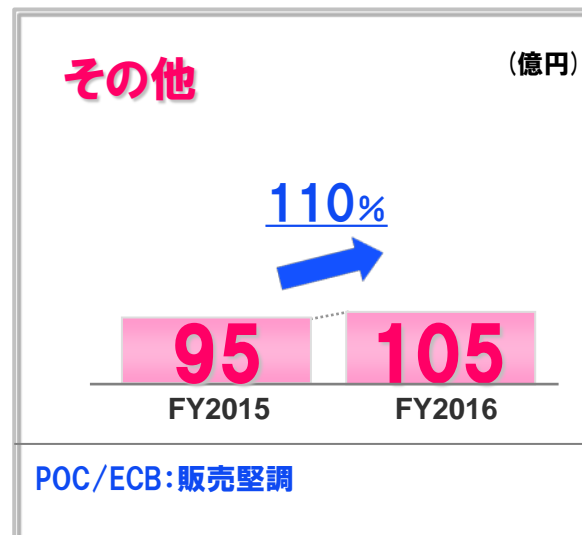
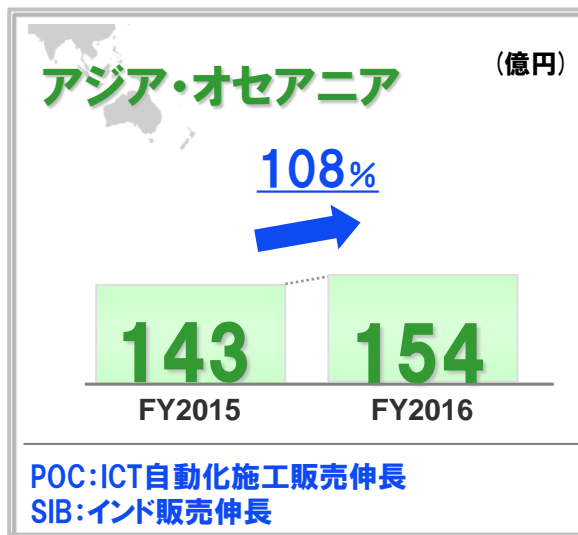
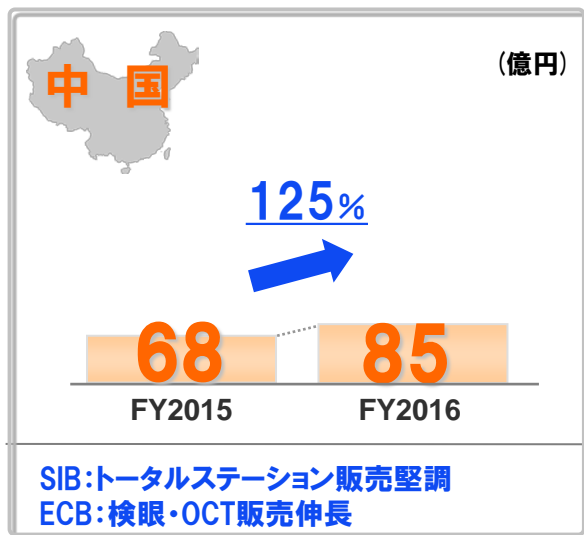
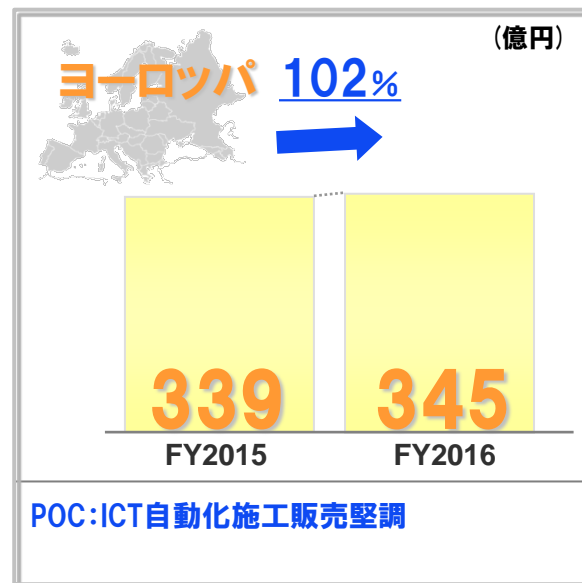
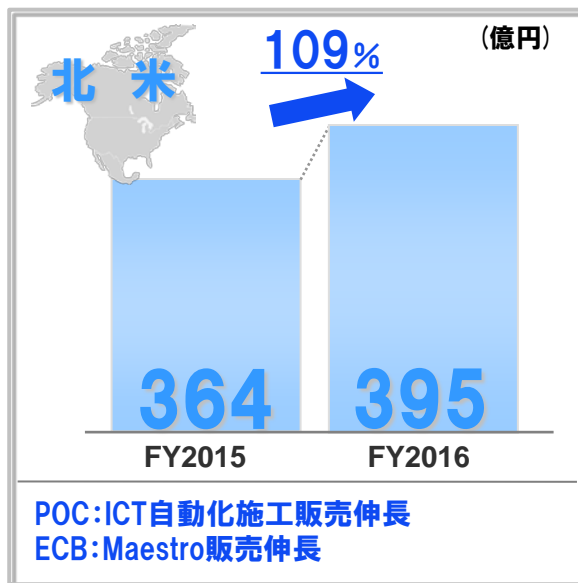
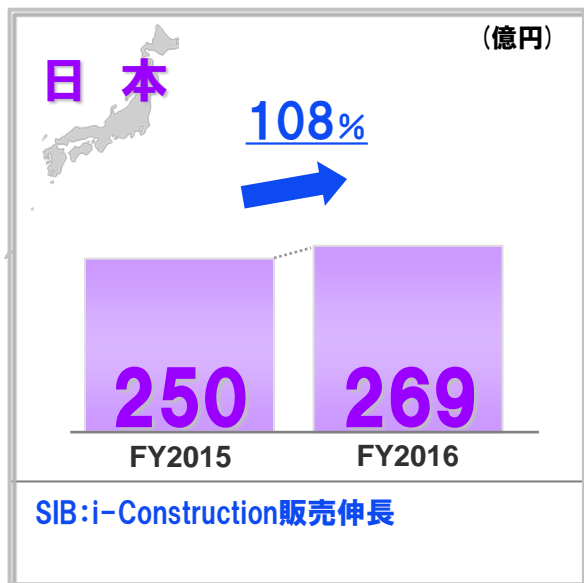
# FY2016 事業別実績 <ポジショニング・スマートインフラ業績大幅改善>

(単位:百万円)

[連結]		FY2015	FY2016					2017年 1月31日 公表値
		実績	実績	前年度比	FY15為替レート換算			
					換算値	前年度比	前年度比%	
売上高	ポジショニング	61,977	60,602	△1,375	66,879	4,902	108%	56,000
	スマートインフラ	32,989	33,091	102	34,998	2,009	106%	33,000
	アイケア	43,834	43,148	△686	46,779	2,945	107%	44,000
	その他	4,997	3,708	△1,289	3,758	△1,239	75%	4,000
	消去	△13,062	△12,163	899	△13,366	△304		△12,000
	合計	130,735	128,387	△2,348	139,047	8,312	106%	125,000
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	2,385 (3.8%)	5,596 (9.2%)	3,211 (235%)	6,149 (9.2%)	3,764	258%	4,500
	スマートインフラ	3,909 (11.8%)	3,939 (11.9%)	30	4,533 (13.0%)	624	116%	3,500
	アイケア	4,850 (11.1%)	2,598 (6.0%)	△2,252	4,138 (8.8%)	△712	85%	4,000
	その他	196 (3.9%)	10 (0.3%)	△186	11 (0.3%)	△185	-	0
	調整	△2,538	△2,593	△55	△2,770	△232		△2,500
	合計	8,803 (6.7%)	9,551 (7.4%)	748	12,061 (8.7%)	3,258	137%	9,500



# 国内・海外売上高 (前年度比・為替影響を除く)



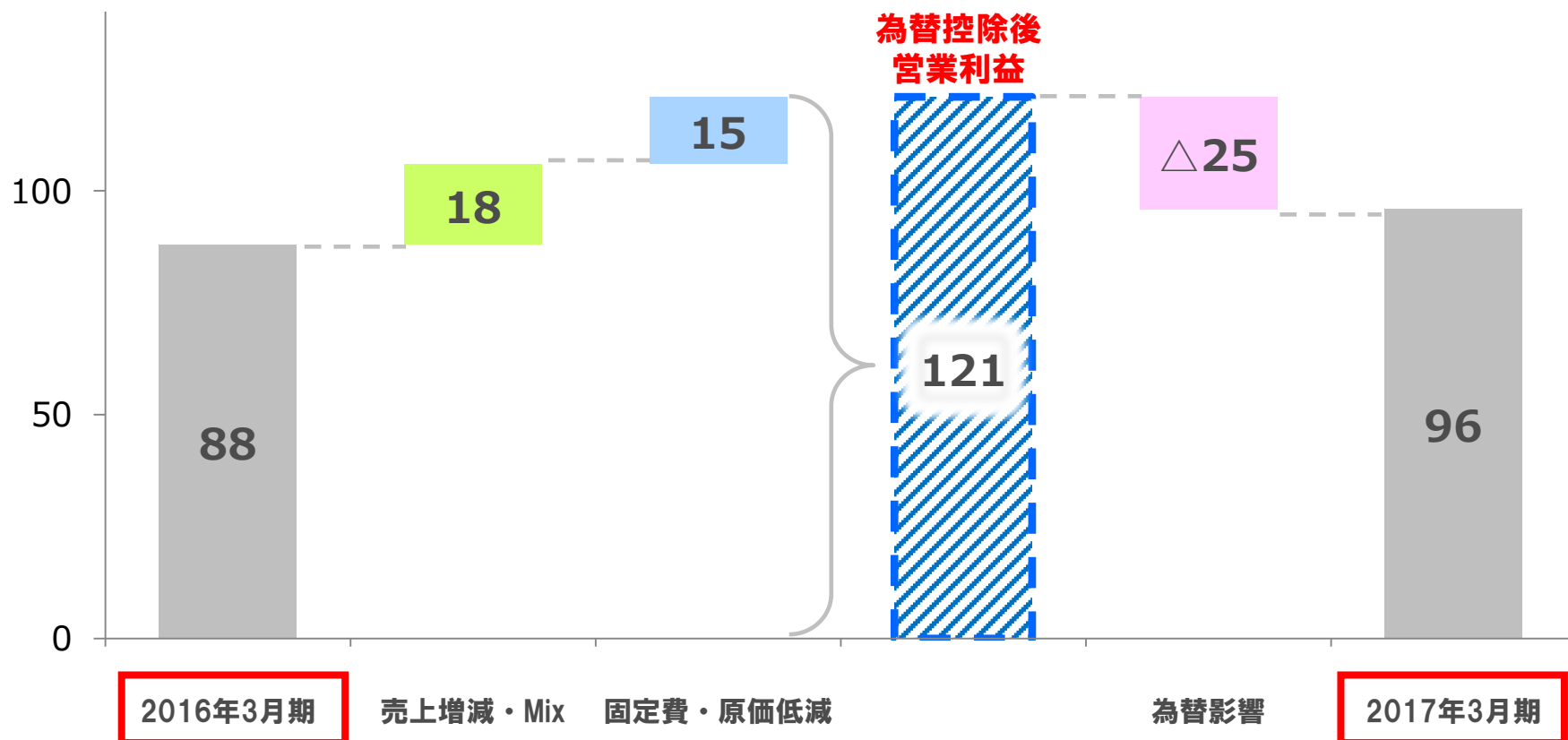
POC=ポジショニング・カンパニー、SIB=スマートインフラ事業、ECB=アイケア事業

# FY2016 増減益分析

<前年度比増益>

(営業利益ベース:前年度比)

(単位:億円)





# I. 2017年3月期決算報告

## I-1. 2017年3月期決算報告

## I-2. 事業別状況

	FY2015		FY2016			(単位:百万円)
	実績	実績	前年同期比	FY15為替レート換算		2017年1月31日 公表値
				換算値	前年同期比	
売上高	61,977	60,602	98%	66,879	108%	56,000
営業利益 (営業利益率)	2,385 (3.8%)	5,596 (9.2%)	235%	6,149 (9.2%)	258%	4,500 (8.0%)
為替	USD	120.16円	109.03円		△11.13円	107.21円
	EUR	132.36円	119.37円		△12.99円	118.18円

## FY2016の業績要因分析

### + ポジティブ・ファクター

- ICT自動化施工販売伸長（前年度比120%）
- IT農業は3四半期連続で前年同期比プラス / 年間も前年度比プラス
- 営業利益の大幅改善（前年度比235%）  
ICT自動化施工販売伸長、原価低減・固定費削減の効果大

### - ネガティブ・ファクター

- 中東・南米市場の低迷

	FY2015	FY2016				(単位:百万円) 2017年1月31日 公表値	
		実績	実績	前年同期比	FY15為替レート換算		
					換算値		前年同期比
売上高	32,989	33,091	100%	34,998	106%	33,000	
営業利益 (営業利益率)	3,909 (11.8%)	3,939 (11.9%)	101%	4,533 (13.0%)	116%	3,500 (10.6%)	
為替	USD	120.16円	109.03円		△11.13円	107.21円	
	EUR	132.36円	119.37円		△12.99円	118.18円	

## FY2016の業績要因分析

### + ポジティブ・ファクター

- 国内i-Construction関連製品の販売伸長 (前年度比160%)
- 新型トータルステーションの販売好調 (前年度比120%)
- インド市場における販売伸長 (前年度比130%)

### - ネガティブ・ファクター

- 中東・南米市場の低迷

※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。

	FY2015	FY2016				(単位:百万円) 2017年1月31日 公表値	
		実績	実績	前年同期比	FY15為替レート換算		
					換算値		前年同期比
売上高	43,834	43,148	98%	46,779	107%	44,000	
営業利益 (営業利益率)	4,850 (11.1%)	2,598 (6.0%)	54%	4,138 (8.8%)	85%	4,000 (9.1%)	
為替	USD	120.16円	109.03円		△11.13円	107.21円	
	EUR	132.36円	119.37円		△12.99円	118.18円	

## FY2016の業績要因分析

### + ポジティブ・ファクター

- 3D OCT Maestro米国販売立ち上げ成功
- 中国 検眼市場好調、OCT販売伸長 (前年度比130%)
- インド販売網の強化
- 眼科電子カルテビジネスのリーダー人財雇用

### - ネガティブ・ファクター

- 円高による価格競争激化 (欧州市場)
- 日本市場において競争激化
- 先行投資による費用増加 (販売網強化・FDA取得強化・リーダー人財雇用)



# II. 2018年3月期通期計画

## II-1. 2018年3月期通期計画

## II-2. 事業別の注力事項

## II-3. まとめ



# FY2017 通期計画

(単位: 百万円)

[連 結]		FY2016		FY2017			
		第2四半期 累 計	通期	第2四半期 累 計		通期	
		実績	実績	計画	前年同期比 (%)	計画	前年度比 (%)
売上高		57,939	128,387	60,000	104%	131,000	102%
FY16為替レート換算				61,100	105%	134,800	105%
営業利益 (営業利益率)		3,757	9,551	4,000 (6.7%)	106%	12,000 (9.2%)	126%
FY16為替レート換算		(6.5%)	(7.4%)	4,400 (7.2%)	117%	12,900 (9.6%)	135%
経常利益		2,233	7,622	3,000	134%	10,000	131%
当期純利益		634	4,395	1,200	189%	5,700	130%
ROE			7.4%			10%	
ROIC			5.5%			7%	
配当		8円	16円	10円		20円	
為 替 換算レート (期中平均)	US\$	106.43円	109.03円	105円		105円	
	EUR	119.12円	119.37円	115円		115円	

# FY2017 通期計画（事業別）

[ 連 結 ]		FY2016		FY2017 (単位: 百万円)			
		第2四半期累計	通期	第2四半期累計		通期	
		実績	実績	計画	前年同期比 (%)	計画	前年度比 (%)
売上高	ポジショニング	27,166	60,602	29,000	107%	61,000	101%
	スマートインフラ	14,958	33,091	16,000	107%	35,000	106%
	アイケア	19,611	43,148	20,000	102%	45,000	104%
	その他	1,736	3,708	2,000	115%	4,000	108%
	消去	△5,532	△12,163	△7,000		△14,000	
	合計	57,939	128,387	60,000	104%	131,000	102%
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	2,472 (9.1%)	5,596 (9.2%)	2,700 (9.3%)	109%	6,500 (10.7%)	116%
	スマートインフラ	1,377 (9.2%)	3,939 (11.9%)	1,400 (8.8%)	102%	4,500 (12.9%)	114%
	アイケア	1,269 (6.5%)	2,598 (6.0%)	1,200 (6.0%)	95%	3,500 (7.8%)	135%
	その他	△93 (△5.4%)	10 (0.3%)	0 (-)	-	0 (-)	-
	調整	△1,268	△2,593	△1,300		△2,500	
	合計	3,757 (6.5%)	9,551 (7.4%)	4,000 (6.7%)	106%	12,000 (9.2%)	126%
	為替換算レート (期中平均)	USD	106.43円	109.03円	105円		105円
	EUR	119.12円	119.37円	115円		115円	

# II. 2018年3月期通期計画

II-1. 2018年3月期通期計画

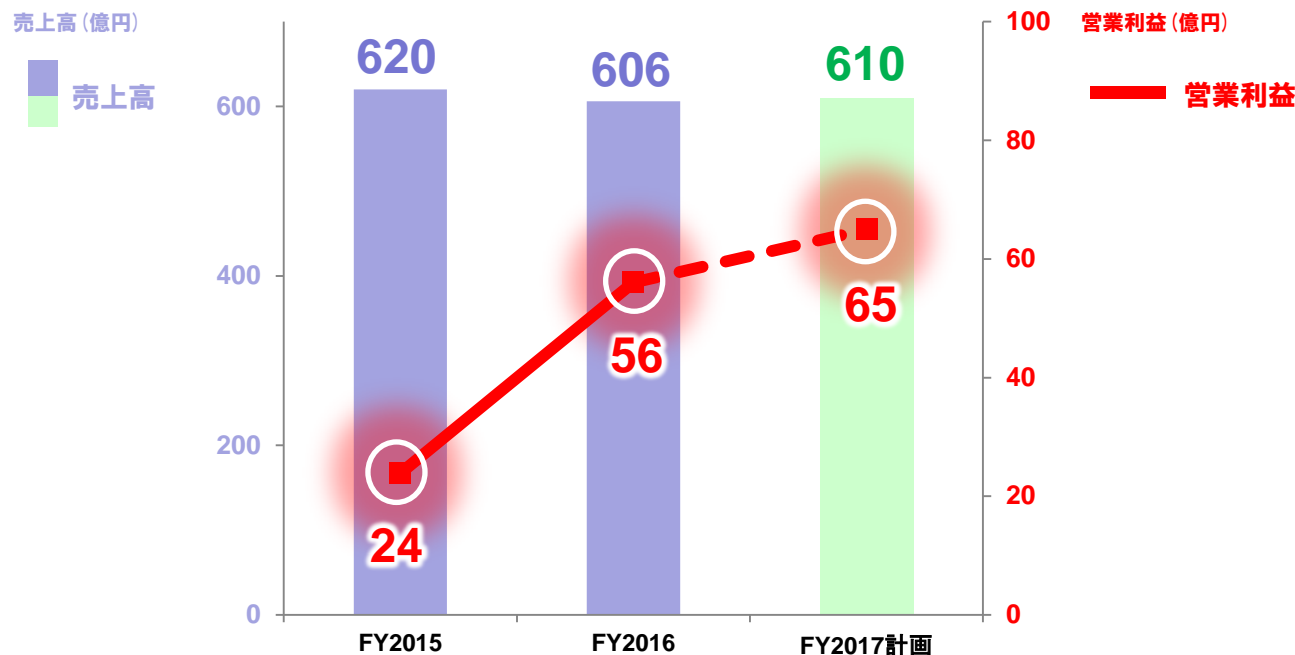
**II-2. 事業別の注力事項**

II-3. まとめ

## 1. ポジショニング

注力事項

- ICT自動化施工: ①差別化技術による販売伸長  
②OEMパートナー増加による販売伸長
- IT農業: グローバル新体制の活用(市場回復に向けて)

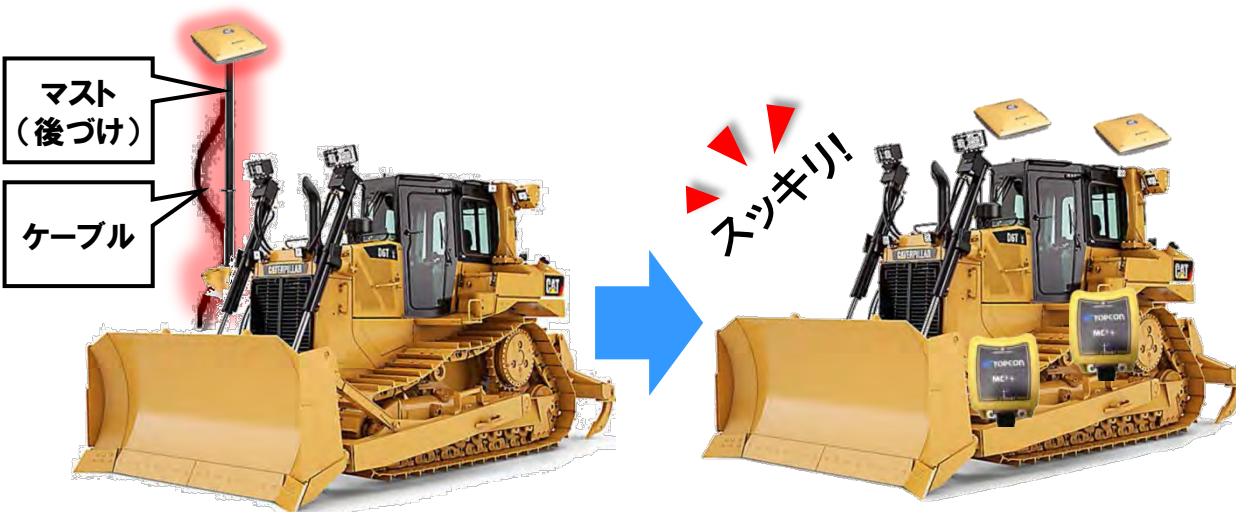




## アフターマーケット/OEMのさらなる拡大

従来のDozer用システム

世界初 新システム



### マストレスMCシステム

3D-MC<sup>MAX</sup>

- ・OEM販売伸長に寄与
- ・アフターマーケットで競合に優位

ICT自動化施工の  
売上伸長  
(2015~2017年)





# ICT自動化施工: OEMパートナー増加による販売伸長 **Positioning**

## 米国最大の建機展ConExpoでICT搭載建機の展示が大幅増

- ・ **当社OEMパートナー数: 約30メーカー (3年前の約3倍)**

展示会名: ConExpo 2017 3年毎に開催

来場者数: 13万人 / 出展社数: 2,800社 / 会場: ラスベガス USA



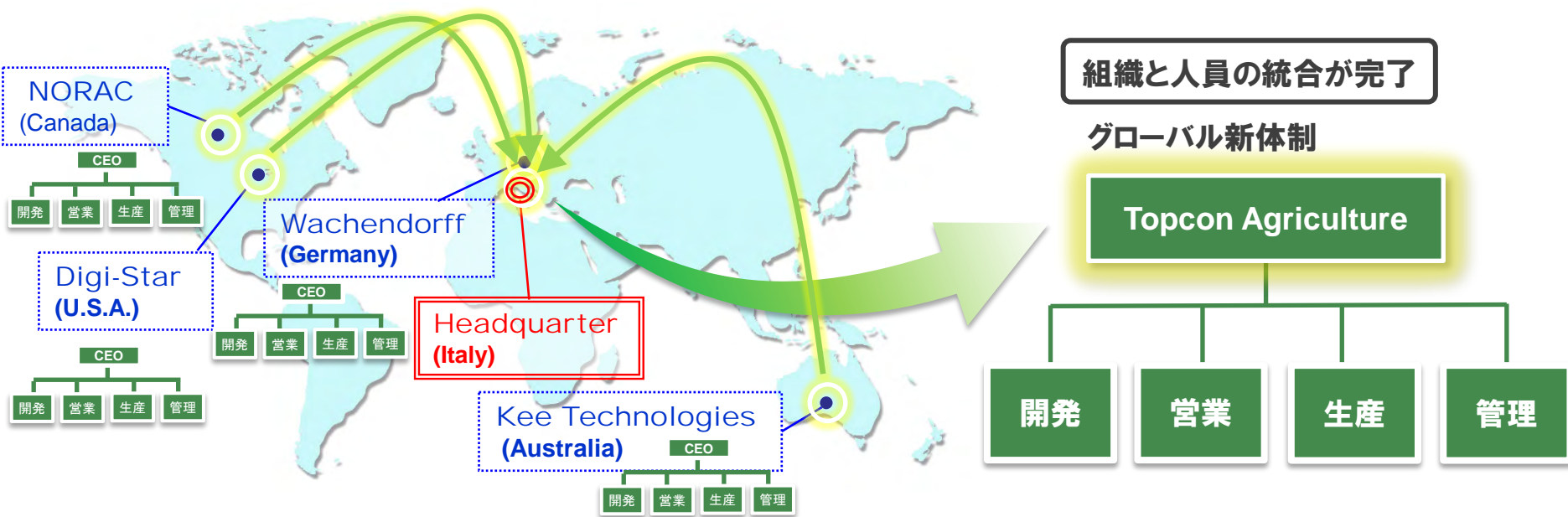
**大盛況**

## Topcon Agricultureを新設 ← M&Aによる4社を組織再編

### 目的

- ・事業効率の向上(コスト削減)
- ・ガバナンスの強化
- ・シナジー効果の最大化

市場回復時に一気に販売伸長を目指す

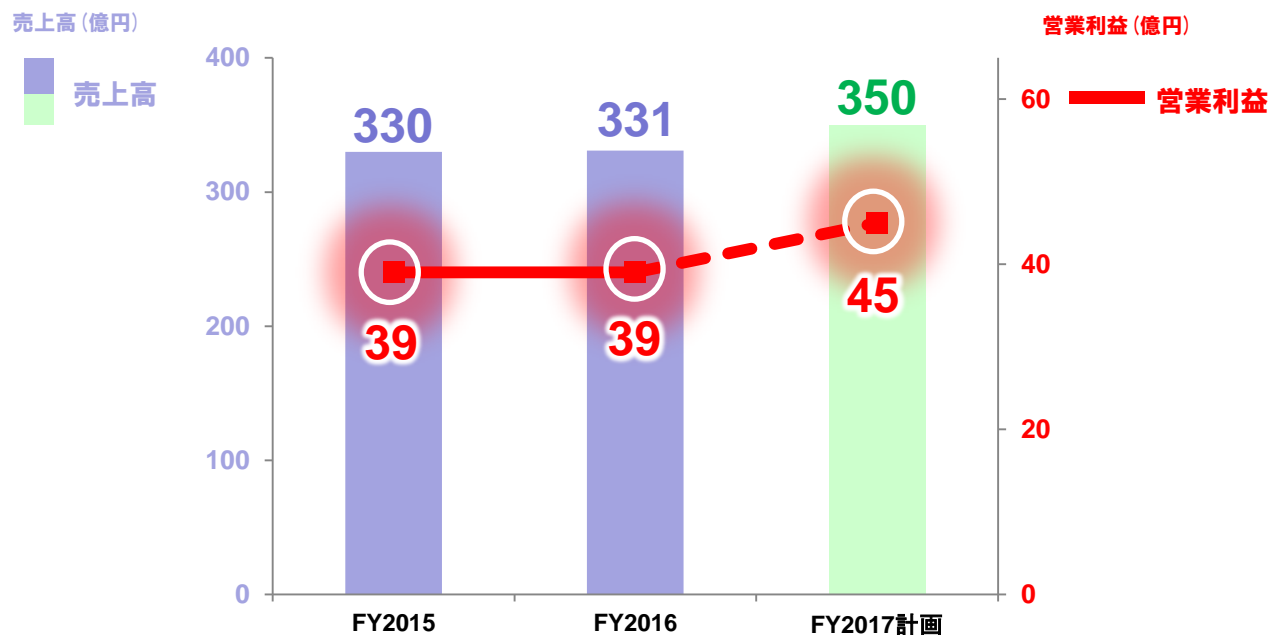


## 2. スマートインフラ

注力事項

- i-Construction: ①導入期から普及期へ  
②ラインナップ拡充による販売伸長
- 新型トータルステーションの拡販

※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。

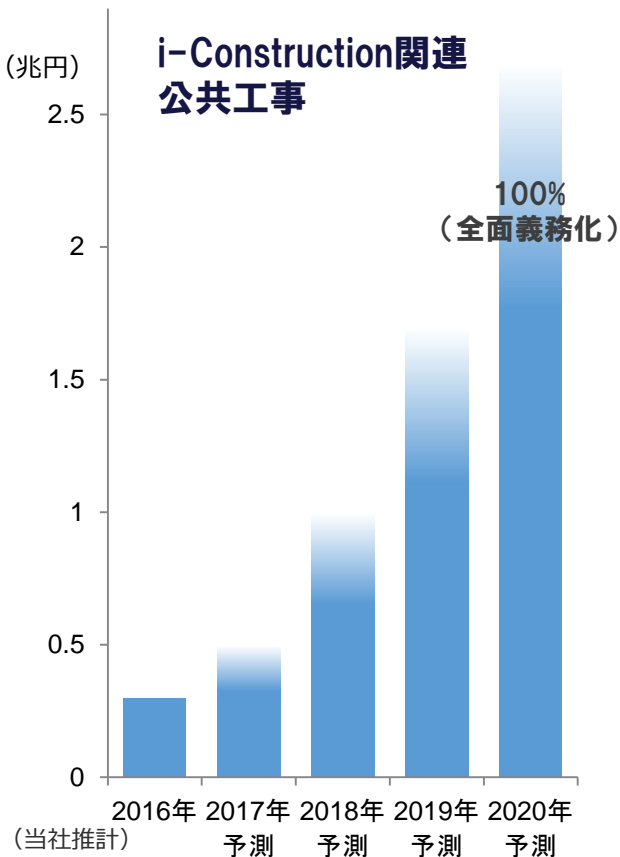


## 業界の課題

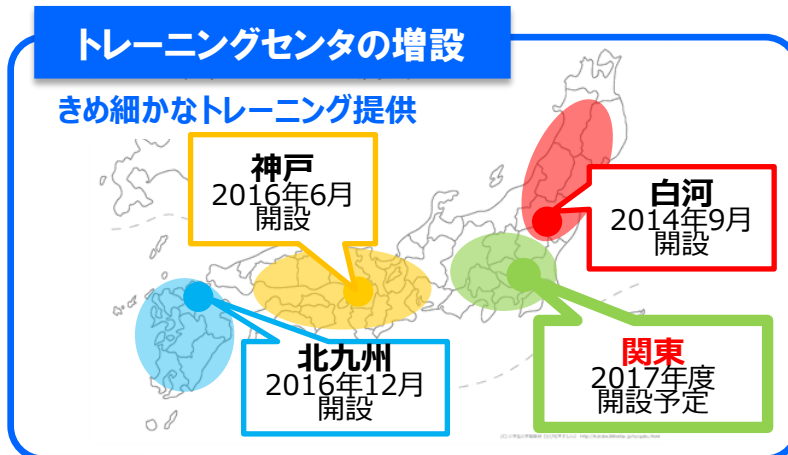
## トプコンの取り組み

### 拡大する市場に対応する技術者不足 教育・サポート体制の更なる充実

### 市場の成長予測



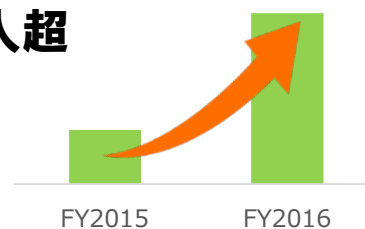
### トプコンの取り組み



### 教育

年間2,000人超  
大幅伸長

トレーニングセンター利用者数



### 当社の売上計画

国内ICT自動化施工  
(金額)

大幅伸長



※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。



## ドローン測量に革命!

世界初  
標定点がいらないドローン測量

世界初



ドローン



i-Constructionの  
作業効率をアップ!

3Dスキャナ



3Dマッピング



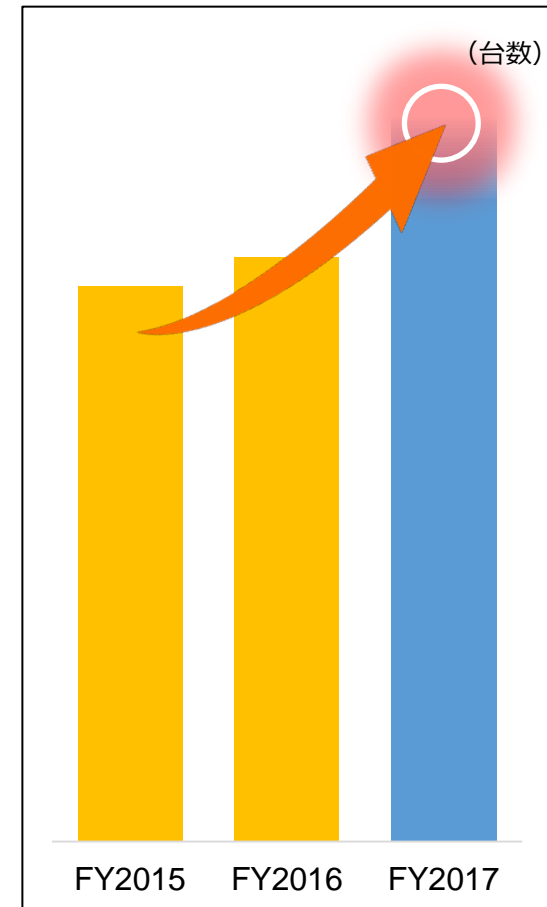


## シェアの高いトータルステーションで更なる収益性の拡大

プラットフォームの共通化 (300モデル→30モデル)



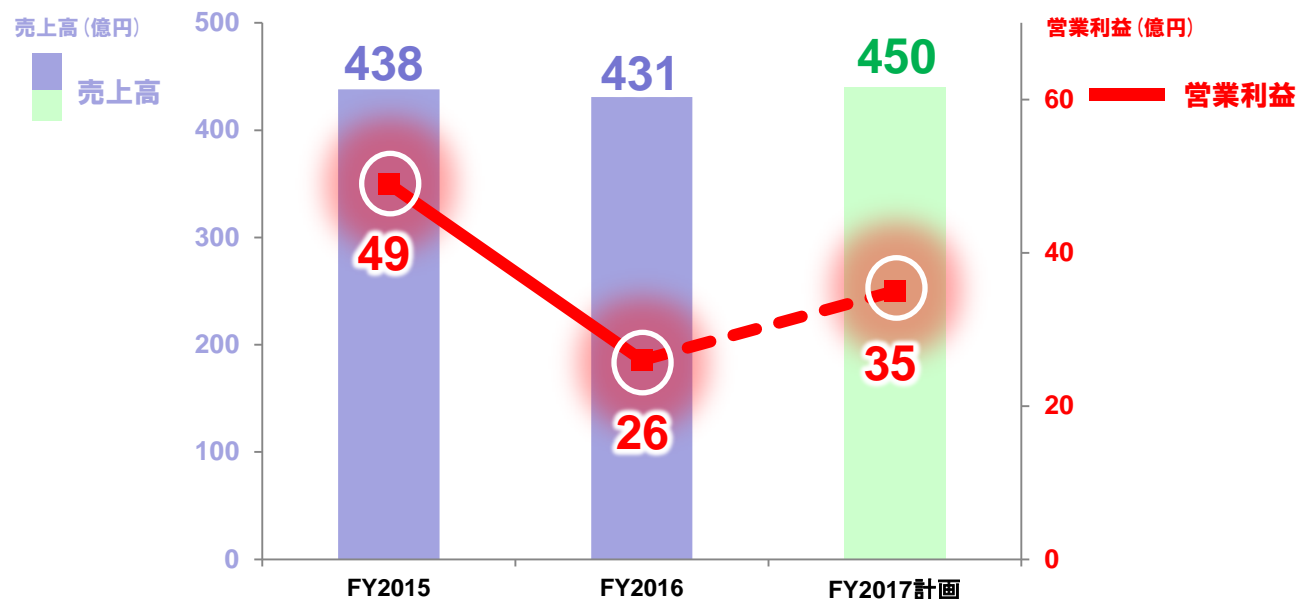
高付加価値  
トータルステーション販売推移



## 3. アイケア

注力事項

- 3D OCT: ①米国におけるMaestroの販売伸長  
②Triton (SS OCT) による販売拡大
- 円高に対応するコスト削減
- 眼科電子カルテビジネスの推進
- 高成長するインド市場での販売強化



## 世界最大市場における大幅な販売伸長を期待



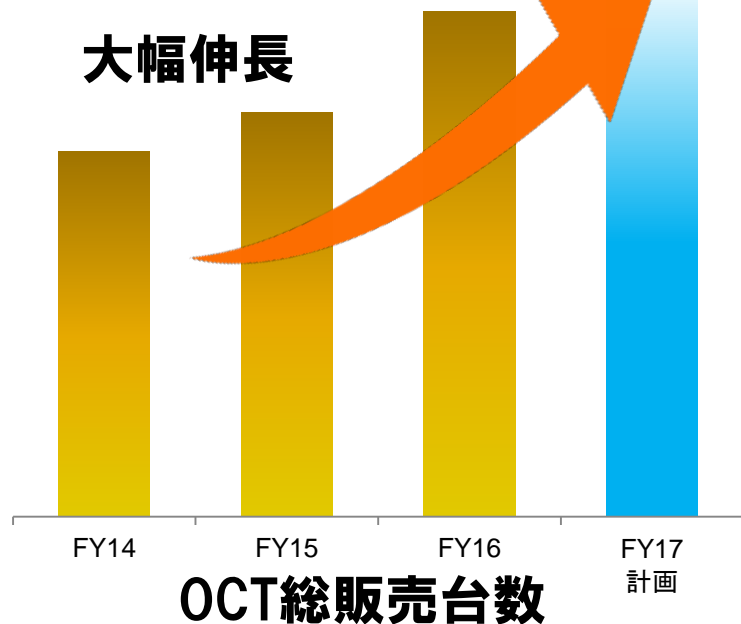
Vision Expo East (New York)



3月 世界最大級の眼鏡展示会  
(入場者約2万人)

Maestro効果により受注額**約4倍** (前年比)

大幅伸長



当社ブースOCT展示エリア

## 最先端SS OCT技術

Swept Source光源を採用 **世界初**

**見えなかった部位が見える!!**

従来のOCT



SS OCT Triton



(福島県立医科大学, 東京女子医科大学 丸子一朗先生ご提供)

従来より高速・高画質・高深達

SS OCT Tritonは

**早期発見・早期治療に貢献**

\*Swept Source (波長掃引光源)

波長が順次切り替わって発光する光源。

分光器やラインセンサといった構成部品を排し、高速・高感度測定を実現。

実証

## 第1回SS OCT国際学会 トプコン独自で開設

権威ある世界中のドクターが多数参集

(協賛: 製薬大手ノバルティス)

参加者: 全世界のドクター319名  
(欧州287名、米州17名、アジア:9名、日本:4名)

網膜硝子体分野の第一人者  
Dr.Spaideによる基調講演

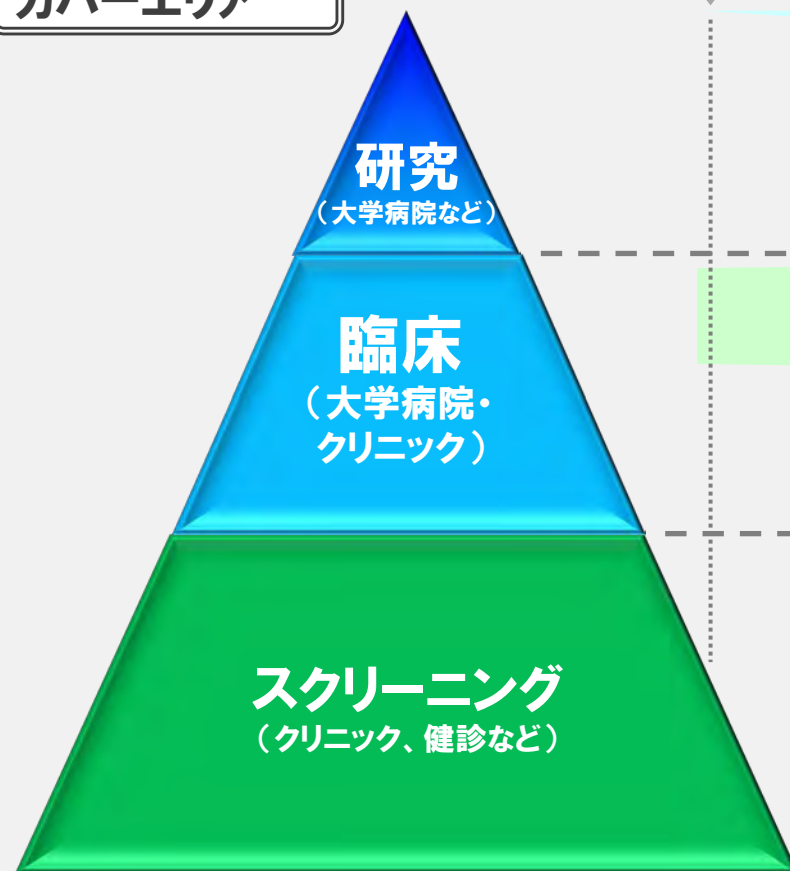


## 好評なMaestroに最先端SS OCTを追加投入し販売拡大

OCTシリーズの  
カバーエリア

5年前

現在



研究から臨床市場  
へと拡大中



臨床からスクリーニング  
市場へと拡大中

早期発見・早期治療に貢献



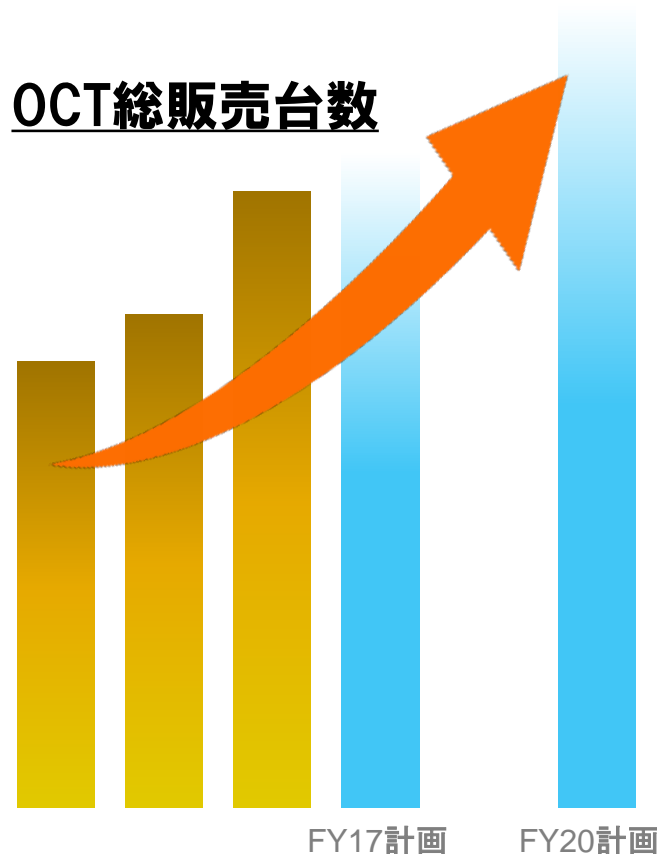
## 主力製品のコスト削減

### 販売増によるスケールメリットを最大活用

- ・プラットフォームの共通化
- ・金型化による加工コスト削減
- ・円高活用による海外調達の拡大
- ・品質検査の自動化



### OCT総販売台数

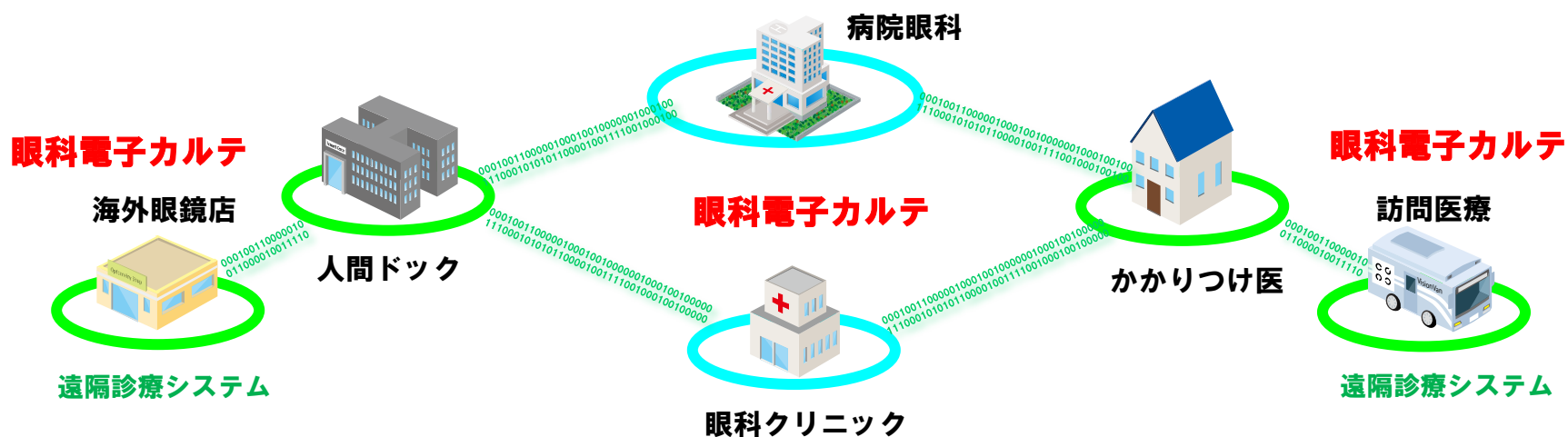
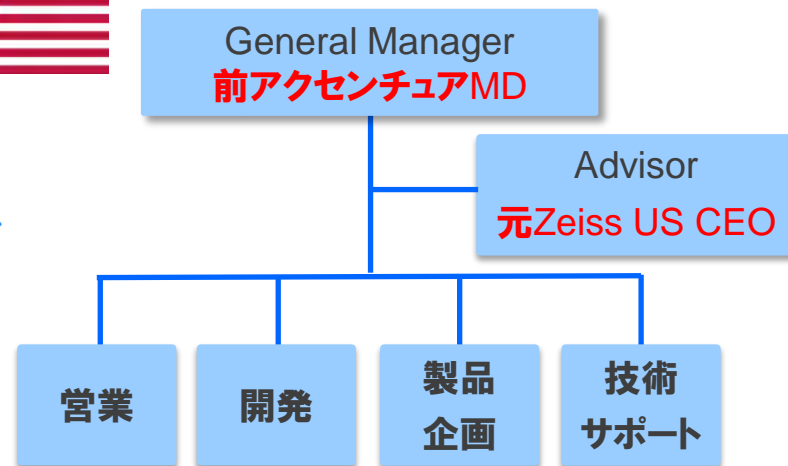


## 新組織の設立 (2017年4月)

Topcon Healthcare IT Solutions

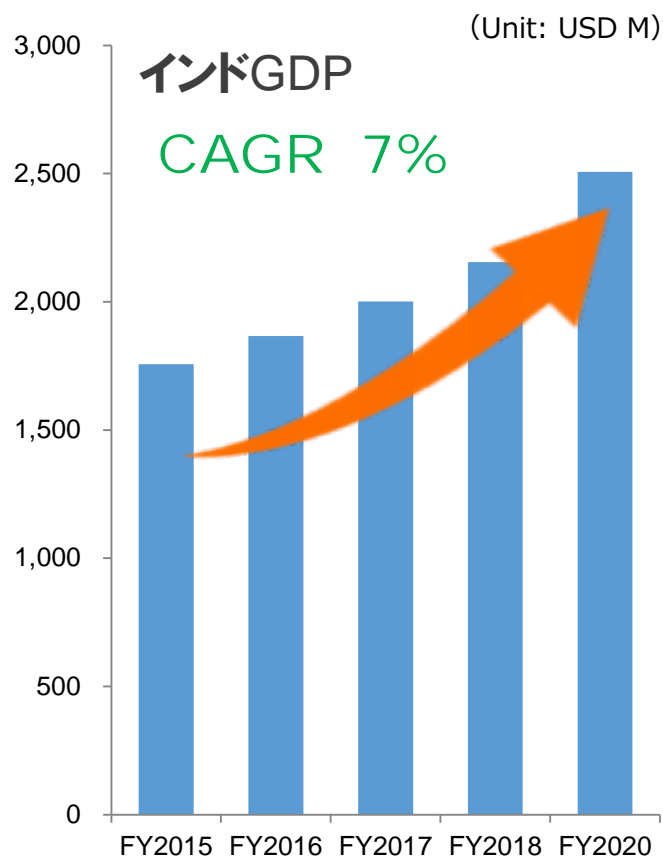
### リーダー人材の積極活用

- General Manager  
前アクセンチュア、Managing Director  
IT事業スペシャリスト
- Advisor  
元Carl Zeiss Meditec, Inc. CEO Jim Taylor



## 代理店 Mehra Eyetech社買収 (2016年12月1日)

飛躍的な成長を続けるインドで当社事業を大きく拡大  
グループ化の強みを活かしOCT等High-end製品・ICTビジネスに注力





# II. 2018年3月期通期計画

II-1. 2018年3月期通期計画

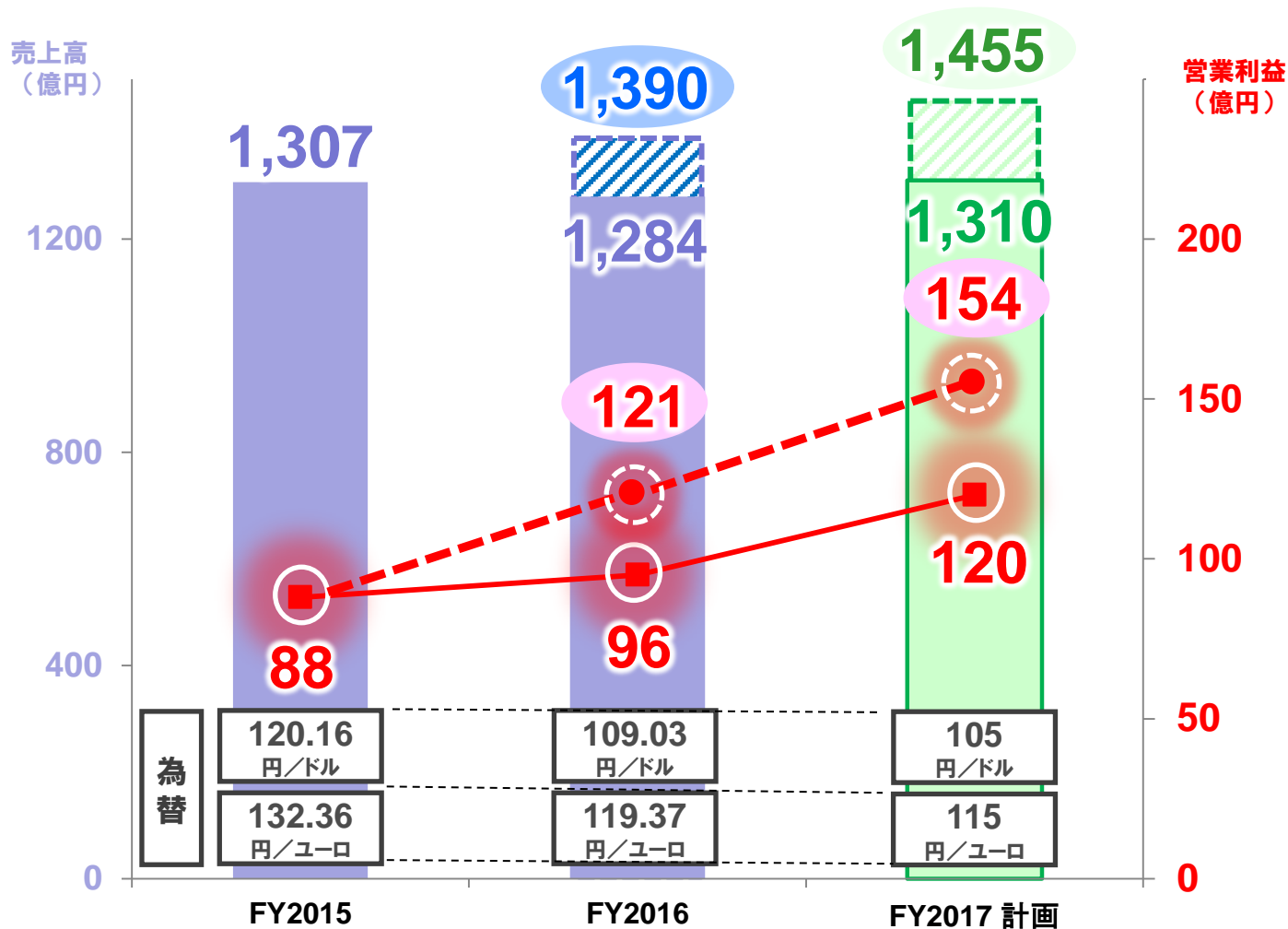
II-2. 下期以降の注力事項

II-3. まとめ



# まとめ

## 年度別業績推移



# 【Topcon Way】

トプコンは「医・食・住」に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献します。

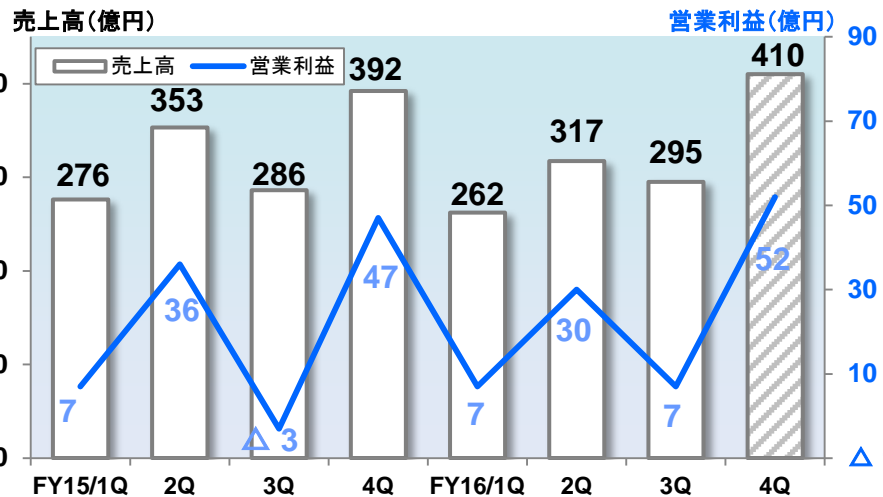




# III. 参考資料

# 四半期別業績推移

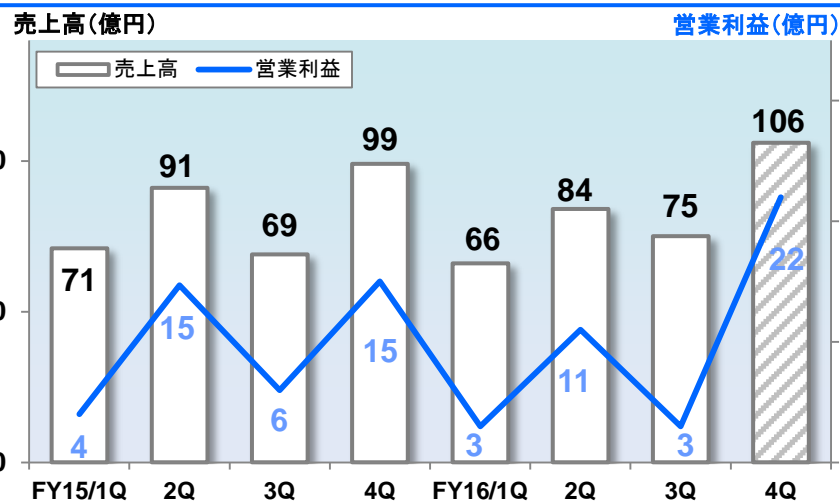
## 1. 全社



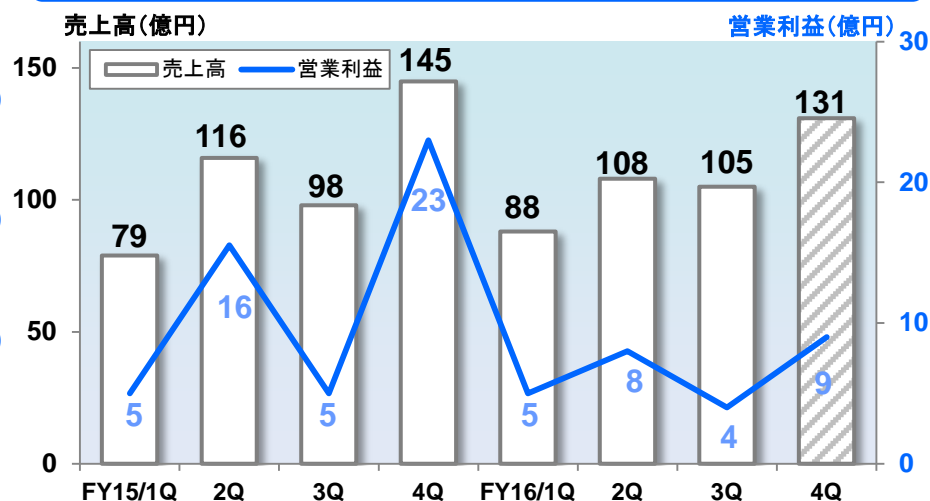
## 2. ポジショニング



## 3. スマートインフラ



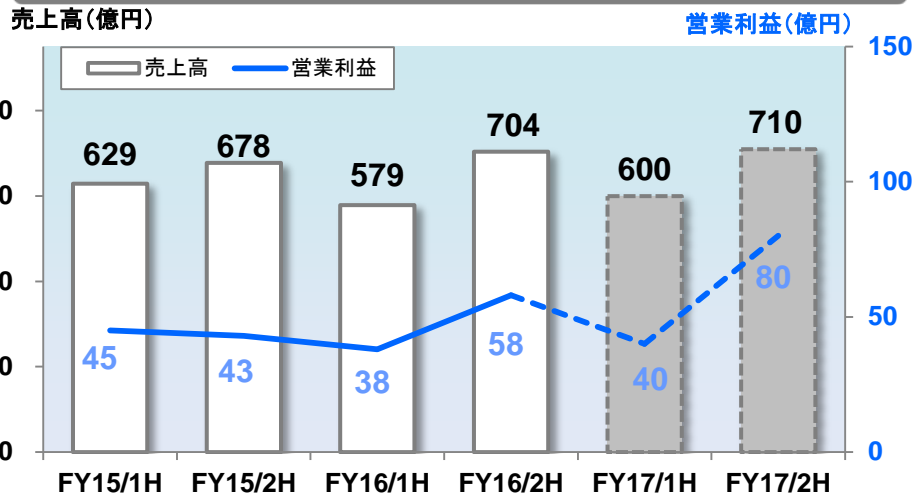
## 4. アイケア



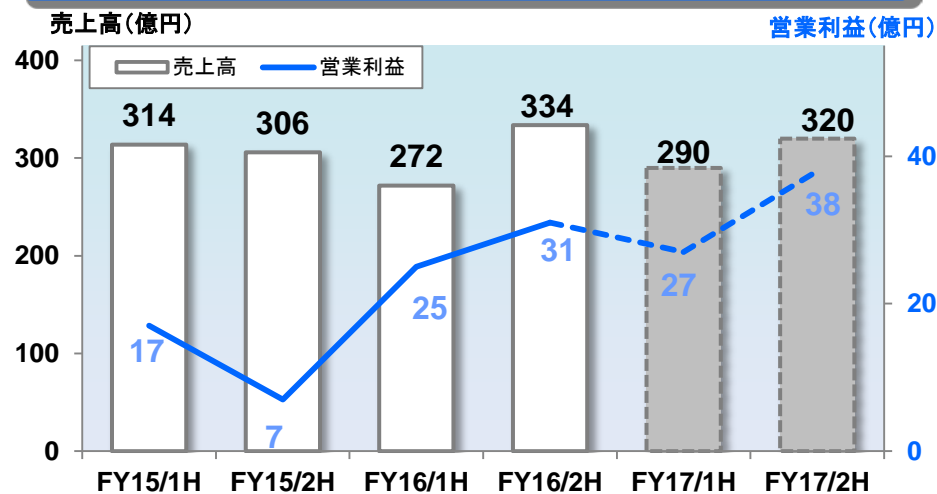


# 半期別業績推移・見込み

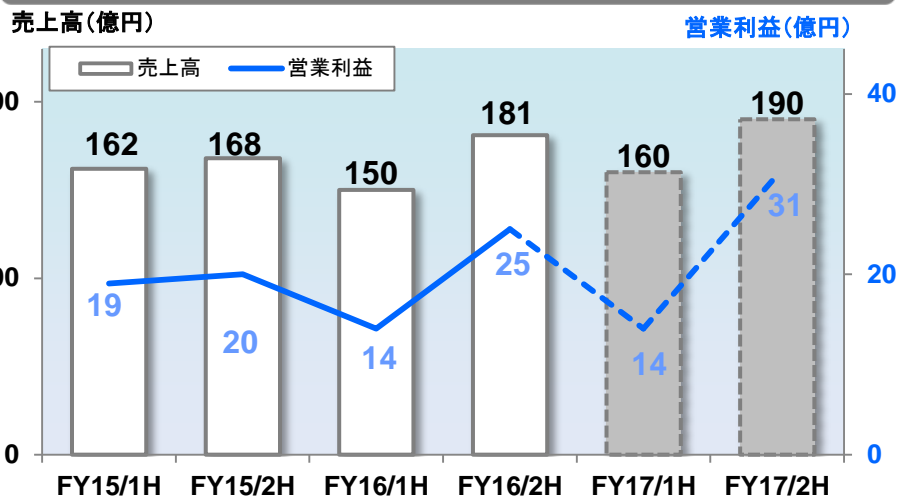
## 1. 全社



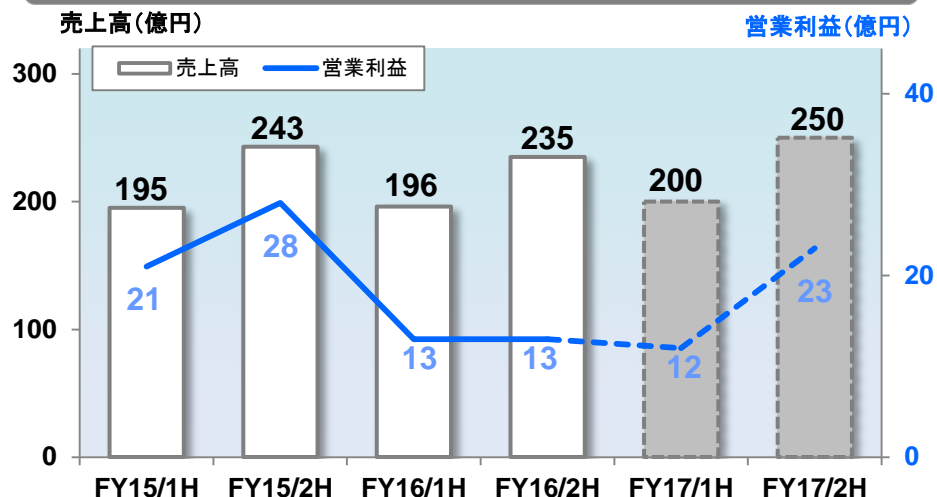
## 2. ポジショニング



## 3. スマートインフラ



## 4. アイケア



## 当資料取扱上のご注意

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。  
実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、本資料の業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おき頂きたくお願い致します。



### お問い合わせ先

株式会社トプコン 広報・IR室 IR・SR部

TEL : 03-3558-2532

E-mail: [investor\\_info@topcon.co.jp](mailto:investor_info@topcon.co.jp)

URL : <http://www.topcon.co.jp>